

友 和

NO.534

発行日 令和3年11月1日

発行所 社会福祉法人 友和の里

〒738-0203 広島県廿日市市友田 218-38

tel 0829-74-2157 fax 0829-74-2154

HP : <http://yuuwanosato.com/>

発行者 施設長 川本 靖

通所部～開所日ワクワク通信～

10月17日(土)に、「運動会」をテーマにして開催し、廿日市市社会福祉協議会佐伯事務所よりお借りした、紅白玉入れ・スプーンリレー・ボウリング・大型ジェンガを作業班毎に分かれて取り組みました。



玉入れでは自分で玉を取っては網へ投げていました。



ボウリングではボールの穴に指を入れて思いっきり投げていました。



スプーンリレーでは、机でコースを作り、両手でスプーンを持つ方、球を直接持って歩く方など、様々な戦略で挑戦していました。



午後からは、DVD鑑賞をしながら、大型ジェンガに挑戦しました。押したり引っ張ったりしては上に乗せていました。



皆さんと一緒に楽しい時間を過ごせました。

<通所より>

<貝通し班>

一気に秋らしい気温になってきましたので、温度調節をしっかりとしながら作業に取り組んでいます。



<創作班>

朝、晩が寒くなり、皆さんの服装が暖かい物に変わってきました。先月からの作業室の改装工事が完了しました。

今月も目標に向けウエス作業を頑張ります。



<陶芸班>

陶芸窯でホタテ貝殻を焼き、ミルサーで粉状にし、有機石灰を作っています。昨年より販売を開始しご愛顧いただいています。



<療育班>

今月は、平 珠希さんを紹介いたします。

ゴム入れ作業では、普通にゴムを入れるだけでなく、色の配置を考えて取り組んでいます。ゴムの色を1つ1つ確認して入れて、カラフルな配置で完成してくれています。



～『第22回 心と心のハーモニーフェスタ』～

10月24日(日)、『第22回 心と心のハーモニーフェスタ』が佐伯文化ホールで開催されました。これまで20年にわたって続けられてきた福祉イベントとして、「安全を確保しながら続けていく」ことを大切に考え、コロナ禍ですが、感染予防対策の工夫をし、合わせて規模を大幅に縮小して、ステージ部門(動画上映)、展示部門のみの開催となりました。

友和の里は、作品展示での参加をさせていただきました。陶芸班の作品や、日々の活動で取り組んだ利用者さんの作品、コロナ禍が収束したら「思いっきり楽しみたいこと!」などを作品として展示させていただきました。

入所部 木村 信広



<入所部レクレーション>



今回のレクレーションでは、湯来にある「みるく工房」へソフトクリームを食べに行きました！事前に利用者さんに何味が食べたいかを聞いていたので、朝から楽しみに待たれていました。ソフトクリームを普段あまり選んで食べる事が少ない利用者さんは、食べる事に戸惑いを見せる利用者さんもありましたが、美味しそうに食べられていました。久しぶりの外出ということもあり、車中でも嬉しそうに声を出したり、外を眺めたりと、楽しんで頂けたと思います。西川 瑠梨



<入所部より>

9月22日より、毎週水曜日に「移動スーパーとくし丸」さんに来ていただいています。数名ずつの利用者さんが、ご自身の好きな物を選び、お菓子などの食料品を中心にお買い物を楽しんでおられます。

新型コロナウイルス感染症拡大で外出の機会が減り、利用者皆さんの「買い物がない!!」という思いが高まる中、職員が奮起。お客さん一軒一軒を回って販売し、家の前で実際に商品を見て、買いたいものができる「移動スーパーとくし丸」さんと交渉。とくし丸さんに快く承諾していただきました。

また、10月6日に2回目のコロナワクチン接種が無事終わり、皆さん元気に過ごされております。

中原 瞬



～芋掘りをしました～



6月10日に植えたサツマイモを10月27日に掘りに行きました。立派なサツマイモをたくさん掘ることができました。「秋を楽しむ会」で焼き芋にして食べるのが楽しみです。



<グループホームより>

10月1日より、GHの皆さんは通所バスを利用して友和の里へ出掛けています。以前通所されていた方はなんだか懐かしく、入所されていた方は新鮮な気持ちで毎日通っておられます。職員も「いってっらしい」「おかえりなさい」が新鮮な日々です。

吉村 愛

／いってきます!／



<フレンドホームより>

10月より、フレンドホームゆうわに「村岡詳平さん」がご入居されました。ご入居されてからしばらくは少し緊張されていた様子でしたが、徐々にこちらでの生活も慣れ、安心しています。村岡さんは、積極的に他のご入居者の方や職員にその日あった出来事などをお話していただき、今ではすっかりフレンドホームの明るいムードメーカーです。居室も段々と自分好みにカスタマイズされ、ご本人にとって、とても居心地の良い空間に仕上がっているようです。



フレンドホームゆうわでは現在7名の方がご入居されています。日々の活動やイベントなどでフレンドホームをもっと盛り上げていきたいです。これからもよろしくお願いします。

<事務より>



毎年秋になると利用者さんが落ち葉やどんぐりを事務所のポストに届けてくださり、秋だなあと感じています。10月19日に施設内の空調を冷房から暖房に切替えました。今年は秋があっという間に終って冬が来るそうですね。どんどん寒さが厳しくなりますが、体調管理に気を付けていきましょう。

佐々木 真衣

<厨房より>

～ハロウィンになぜ「かぼちゃ」を使うの??～

『ハロウィン=かぼちゃ』というイメージを持つ方が多いと思いますが、なぜ「かぼちゃ」を使うか知っていますか？

ハロウィンは、もともとヨーロッパで行われていたお祭りで、カブを使って収穫をお祝いしたり、悪魔を追い出すものでした。その後それがアメリカへ伝わったのですが、その当時のアメリカではカブは珍しいもので馴染みがなかったため、秋に多く収穫されていたかぼちゃを代わりに使ったそうです。それが全世界に伝わり、現在の『ハロウィン=かぼちゃ』のイメージが定着されました。



松本 麻希 さま

より、タオルのご寄附をいただきました。



<11月の主な行事予定>

1 日(月)	管理者会議	14 日(日)	秋を楽しむ会
20 日(土)	通所部開所日	30 日(火)	利用者健康診断

※14 日(日)の「秋を楽しむ会」につきましては、追って連絡させていただきます。



「～出会いや交流を積極的に～」

今から5年も前のことです。全国の知的障害のある人たちを始めとして、その関係者も含めた多くの人たちを震撼させた神奈川県立津久井やまゆり園の凄惨極まりない殺傷事件。加害者はその施設に勤めていた職員で、就職前には、障害者支援のボランティアもしていました。

支援を必要とする人たちを、立場の弱い人たちをあやめる、いじめる、軽んじる、無視する。決して、決してあってはならない事件でした。

ところが、その後の知的障害のある人たち（だけではありませんが）の5年間の福祉施設や地域生活における事件は、依然として繰り返されています。最近では、岡山県内の福祉施設でも発覚。われわれは、あってはならない事件として「津久井やまゆり事件」を頭に叩き込んだはずなのに、どうしてなのでしょう。

考えてみますと、人が人と向き合う時、他人を軽んじることやいじめに近い心境になることはありませんか。日常の暮らしの中で、ふとそうした心境に陥ってしまうことはないと言えません。親と幼い子、子どもと年老いた親、職場の同僚間、あるいは、学生同士、友人同士。さまざまな間柄のなかで、日常の暮らしの中で、加害者やその側の当事者に立つことは誰にもあるとみています。

もっと掘り下げてみます。わが友和の里においては、「虐待防止研修」を職員自ら企画、実施。加えて、日々の朝礼でも施設長や部長から法人の基本理念を繰り返し伝達するなどできる努力を積み重ねているところです。だからといって万全とは言い切れません。

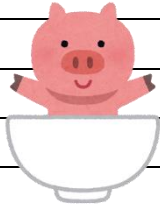
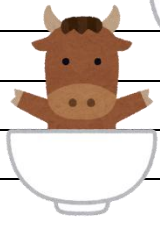
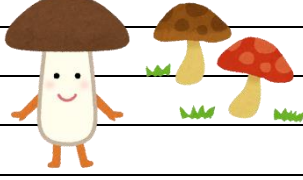
職員一人ひとりは、日々、利用者さんの笑顔を引き出すことに取り組み、幸せづくりをめざして奮闘しています。しかしながら、そうした理想の反面、現場では限られた人間関係と生活空間の中で思い通りの支援は難しい場面があると思います。その不満の積み重ねが、冒頭の凄惨極まりない事件につながったのではと思っています。

私は職員に、常日頃から「利用者さんと寄り添ってほしい」とお願いしています。きれいごとではありません。万一、不適切な支援があれば、見逃さないで、指摘をしあう。指摘は、職員間で難しければ法人の理事、監事、評議員でもよいのです。

5年前の事件以来、障害者の権利に関する制度は充実、整備されてきたと感じています。しかし、制度の充実や整備が当事者やその関係者にとって必ずしも「日々の実感」にはなっていない。そんな思いも込めて今回は少々肩に力が入りました。

皆さま、お風邪など召されませんように。

＜11月の献立予定表＞

1	月	ごはん・スープ・ポークピカタ・サラダ・果物	
2	火	ごはん・スープ・魚の香り漬け焼き・炒め物・果物	
3	水	文化の日	
4	木	コロッケパン・スープ・サラダ・牛乳	
5	金	ごはん・味噌汁・炒り豆腐・和え物・ヨーグルト	
6	土		
7	日		
8	月	行事食	
9	火	ごはん・味噌汁・牛肉と野菜の炒り煮・酢の物・果物	
10	水	ごはん・スープ・白身魚のカレー焼き・炒め物・ゼリー	
11	木	担々麺・から揚げ・ナムル・牛乳	
12	金	ごはん・味噌汁・鯖とごぼうの煮つけ・和え物・ヨーグルト	
13	土		
14	日	秋を楽しむ会	
15	月		
16	火	ごはん・スープ・鶏肉のパン粉焼き・サラダ・果物	
17	水	ごはん・スープ・厚揚げの中華煮・酢の物・ゼリー	
18	木	パン・シチュー・サラダ・牛乳	
19	金	ごはん・味噌汁・とんかつ・和え物・ヨーグルト	
20	土	やきそば、スープ、和え物、ゼリー	
21	日		
22	月	ごはん・スープ・鮭のマスタードフライ・サラダ・果物	
23	火	勤労感謝の日	
24	水	ごはん・スープ・豚肉と白菜の中華炒め・酢の物・ゼリー	
25	木	三色丼・汁もの・和え物・牛乳	
26	金	ごはん・味噌汁・酢鶏・和え物・ヨーグルト	
27	土		
28	日		
29	月	ごはん・味噌汁・白身魚のフライ・煮物・果物	
30	火	ごはん・味噌汁・肉じゃが・和え物・果物	

※やむをえず献立を変更することがあります。あらかじめ御了承ください。